

シアトル別院時報

45巻7月号

2026年度 BCA 教化標語

すべての つなかりに 気づく



今月のご法話

お盆

輪番 楠 活也



夏になりました。夏は、お盆の季節です。一般的には、先に亡くなられた人は、お盆になるとこの世に戻ってきて、お盆が終わると、元の世界へ戻って行くと言われていいます。ですので、先に亡くなられた人をお迎えしたり、お送りしたりする伝統や風習がたくさんあります。

お盆の時期には、家紋のついた提灯を玄関先へ掲げます。これは、故人が、一年ぶりに戻ってくるので、迷って違う家に行かないようにするためのものです。仏壇にきゅうりとなすびをお供えすることもあります。きゅうりは、馬を模したもので、故人が馬に乗って少しでも早く帰って来よう、なすびは、牛を模したもので、故人があのお世へ戻るときに、牛に乗ってゆっくり帰っていくようにと、少しでも長く自分たちのもとへいてもらいたいという思いが込められていると言われていいます。また、灯籠流しなどには、故人をお見送りする送り火の意味が込められています。

浄土真宗の教えでは、この世でのいのちが終わると、すぐに、阿弥陀仏の極楽浄土へ往生させていただきます。そこで、悟りを開かせていただいて、次は、自分が仏として、菩薩として、この世にいる悟りを開いていない人たちを助ける、さとりに導くはたらきをします。ですので、この世に戻るのには、お盆の時期だけの期間限定というわけではありません。このことを、宗祖親鸞聖人は、ご和讃に書いてくださっています。

**安楽浄土にいたるひと 五濁悪世にかへりては
釈迦牟尼仏のごとくにて 利益衆生はきはもなし**

(浄土往生して弥陀と同じさとりを開いた人は、還相回向の菩薩として、五濁悪世といわれるこの迷いの世界に帰って来て、釈尊が自由自在に衆生を教化されたように、衆生に利益を与えられること窮まりがない。)

ここにかかっている五濁悪世とは、私たちが生きる娑婆世界のことです。一つ一つは以下のように言われています。

- 劫濁 時代の濁り、戦争、疫病、飢饉などが多く、時代環境の汚れ
- 見濁 ものの見方の濁りで、思想が邪悪になること
- 煩惱濁 煩惱がはびこり、悪徳が栄えること
- 衆生濁 衆生の資質が低下すること
- 命濁 衆生の寿命が短くなる

7月のカレンダー

日曜法要ユーチューブ同時配信あります

- 2日(木) 1時半 日系マナー法要
- 3日 独立記念日 事務所休み
- 5日(日) 10時 日曜法要
10時50分 日本語法要
- 7、8、9、13、14日 7時 盆踊り練習
- 11、12日 お盆墓地法要 詳細次のページ
- 12日(日) 初盆・お盆法要
10時50分 DX
- 16日(木) 1時半 日系マナー法要
- 18、19日 盆踊り 詳細は最後のページのポスターで
- 19日 日曜法要無し
- 22日(水) 11時 メリル・ガーデン法要
- 26日(日) 10時 日曜法要
10時50分 DX 日本語法要

月曜日 楠輪番 休み
水曜日&土曜日 事務所休み

こんなに汚れていないと思われるところもあるかもしれませんが、今のこの世を見てみると、納得できるところもあるのではないのでしょうか。仏さまからすると、この世は五濁悪世で、そこで苦しんでいるいのちがある。どう生きていいかわからず迷子になっているいのちがある。そのいのちを見捨てることができない、何とか救い出したいという願いから、仏さまは、みんなが安心して避難して行くことができる場所・空間（極楽浄土）と避難経路（念仏道）を確保してくださいました。この世でのいのちが尽き、仏とならさせていただいたものは、衆生が無事に避難経路を通して避難できるように案内する係を勤めさせていただきます。そのみんなを案内する係を仏教では、菩薩と呼びます。

お釈迦様は、35歳でお悟りを開かれ、80歳でお亡くなりになられました。その45年間、ずっと、いろんな方々に教えを説き、さとりに導いていかれました。私たちは、今はなかなか、お釈迦様のように他人を導くことはできませんが、この世でのいのちが尽きた後には、お釈迦様が後半生されていたように、菩薩として衆生を導いていきます。今は凡夫として、先では菩薩として生かさせていただくいのちを、今、私たちは生かさせていただいているのです。

日本語のメール・アドレス。 seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

- シアトル別院の修復工事が終わりに近づいております。お葬式などのご相談は事務所までご連絡ください。また事務所に ご用の方は電話かメールで予約をおとりください。
- 祥月法要のお名前とご寄付のお名前が毎月英語面に掲載されます。 <https://seattlebetsuin.org/newsletter>

8月のカレンダー

2日 原爆被災者追悼法要

2026年お盆墓地法要スケジュール

7月11日（土） 12時 マウント・プレサント・セメタリー（クイーン・アン）
1時 ワシントン・メモリアル・パーク（シータック）
3時半 レークビューセメタリー（キャピタル・ヒル）
7月12日（日） 10時 お盆・初盆法要 シアトル別院
11時 お盆 納骨堂法要 シアトル別院
1時 エバグリーン・ワシャリ・セメタリー（ノースゲート）
3時 サンセットヒル・メモリアル（ベルビュー）



会長の挨拶

タイラー森口 シアトル別院理事会長

ハイスクール時代にシアトルの盆踊りでダンスインストラクターのキキ萩森より叱られました。彼女から「踊りをちゃんと出来ないなら、踊らないこと」と言われました、私と数名が過度に熱中していました。その後踊りを続けたかは覚えていませんが苦い経験でした。数年後キキが私を新しいダンスのインストラクターとして紹介した時には彼女はそのことを覚えていなかったと思います。

シアトルで最初の盆踊りが1932年にお寺で始まったことを読んでいましたら、私より先におられたサンガメンバーへの感謝とコネクションを感じました。変わったことも幾つかあります、お寺の前の道は石畳でした、また90年前と同じように盆踊りの締めくくりは江州音頭です。

現在私はダンスのインストラクターです、ダンサーがジャンプしたり、回ったりするのをみてキキを思い笑顔になります、他のダンサーの足を踏まないことを願っています。

愛する方を先年亡くされた初盆のご家族に心よりお悔やみ申し上げます。ご家族ご友人共に7月18-19日の盆踊りに参加されますようにご案内いたします。

南無阿弥陀仏、

シアトル別院創立 125 周年記念

タイラー森口 シアトル別院理事長

1932年の夏ロータス・アソシエーションとその他の西海岸の2世たちは日本の古い文化伝統への新たな評価に引き込まれていきました。岩永芳雄開教使が西海岸の西本願寺にお参りしていた若者たちに“集う喜びの踊り”盆踊りを紹介します。始めは先生がお寺を回って覚えられた曲のおどりを教えられました。その後曲が多くなり日本の各地の民謡も増えました、とくに曲に宗教の歌詞が入っているものが選ばれました。

事前通知もなく、(コーキー川崎、妻のゆり、原田まさる、立山はつみ、荒川ゆだい、篠田あやこ)が1932年8月15日にシアトル仏教会の前で最初の盆踊りを計画しました。盆踊りは数百名の会員のサポートを得て櫓をつくり、フードのブースをひらきました。

初めは、ダンサーが大きな楕円形のサークルを作り合掌をして互いにお辞儀をしました。何度かのお辞儀のあと、ダンサーが江州音頭、その後東京音頭といたろうばやし(?) (旅芸人のギャンプラーの踊り)。最後の江州音頭はフードをクックしてサーブしていた者も全員、若者も年寄りも、皆で踊りました。(マグデン p74-75)

11月の創立125周年を記念して、「むかし・むかし、シアトル別院の最初の100年」著者ロン・E・マグデン博士、から抜粋して転載しています。

ダーマスクール

イベット寺田、クレア村田

今学年が終了しました、綺麗に修復されたメモリアルホールの教室に移動し、イベット寺田、クレア村田は学校の責任者として教師の皆さんに感謝します。子供たちが仏教を経験し学ぶために大変な時間と体力をボランティアしてくださいました。ほとんどの先生たちは最初父兄としてボランティアをはじめ子供たちが大学に行くなど成人した後またお寺に帰ってリーダーとして活躍しています。修復工事も終わりに近づきハイスクールとミドルスクールの生徒も教室に戻れました。学校一同新しいエネルギーに満ちています。先生たちは御教えにそったモデルとなり、阿弥陀様に帰依し、生徒たちを信頼できる大人に導いています。

今年の卒業生について、アイ、ヒュー、マリ、ミサ、ネーソン、ノエミ、ビンセント。私たちは卒業生が将来も努力して立派な大人となるのは知っていますが、私たちはいつでもここにいてサポートします。

ダーマスクール (DS) の理事をされた父兄に感謝します。計画をたて、買い物に、皿洗い、会計、会議、朝早くから準備し遅くまで残り、全員がチャンピオンでした。新しく参加した父兄も新しいアイデアとエネルギーを持ってきました。

DSの父兄と生徒にも感謝します。皆ながこの学校を楽しくやりがいのある所にしています。輪番櫓にはダーマスクールがいかに大切かを信ずることと思いやり深いサポートを頂き感謝します。最後になりましたが、シアトル別院のサンガの皆さんに感謝します。子供たちはメンバーの思いやり、サービス、そして感謝の気持ち、子供たちがメンバーのような大人になりますように。 合掌、

別院維持会会費 ハワード、アイリーン、ステフ

別院維持会費はお寺の維持、運営の経費になります。

2026年度の会費を納められた方がたに感謝します。

Michele Aoki, Lisa Barr, Rev. Donald Castro, Steve & Lori Chisholm, Jean Deguchi, Steve & Marina Espinoza, Eileen Hamamoto, Lori Hamamoto, Susan Hatai, Michiko Hirata, Tetsuden & Kanako Kashima, Nina Tomita-Kato, Sally Kawaguchi, Rose Kishi, Irene Mano, Hugh Matsubayashi, Sheri Mizumori, Yoshio & Judith Nakamura, Curtis & Charlene Nakayama, Mabel Nishizaki, Henry Nose, Tokuzo & Mari Okumura, Tish Oye, Alex Sakamoto, Dennis Shibata, Sato & Darlene Shimizu, Franklin Shinoda, George Suetsugu Jr., Wayne Suyenaga, Sonoe Taketa, Masao & Frances Tamekuni, Peggy Tanemura, Akico Taniguchi, Ron & Suzuko Terada, Michael & Gayle Teramoto, Lloyd Tyner III, Marissa Wong, Rick Wong & Leanne Nishi-Wong, Victor Yagi, Sharyl Yamamoto, Fusae Yokoyama, Harry Yoshimura, Jeremy Zimmerman

ミュージック・ノート

ケミ中林

6月13日にタコマ仏教会で湯川みちこ夫人のメモリアルサービスが執り行われました。みちこ夫人のお孫さんタイシ池田さんとパティ-大下の追悼の辞が読み上げられ、ボブ大下がダーマトークをされました。ドーナ佐々木がオルガンを担当。ガーサは「ありがとう」で湯川夫人が中野やえこと共にタコマ仏教会のガーサブックのために英語の歌詞を作詞されました。そのほかに「がっしょう「ラウンドワールド」も作詞されています。6月28日のシアトル別院の法要では湯川夫人の追悼として「がっしょう「ラウンドワールド」を歌いました。彼女が亡くなれば多くのBCAのお寺では悲しまれています。BCAの音楽コミティーではBCAへのレポートに彼女と私とドーナ佐々木が2019年にマウンテンビュー仏教会のクワイアー祭りに参加した時の写真を同封しました。

「Sing Namu Amida Butsu」ガーサブックが出版された時で他の曲の関係者の写真も含まれました。湯川夫妻はガーサブックのために私とドーナ佐々木と共に努力されました。お二人の努力は今後も遺産として残ります。

次のSinging, Strumming and Sharing Zoomは7月13日です。参加希望者はお寺に連絡してリンクをもらってください。

BCAの音楽ウェブページにアップデートしたニュースレターがあります。宮本ノブコがマンザナーで盆踊りダンスのナレーションをフィルムにしています。「120000ストーリー」

写真左から：ドーナ佐々木、湯川みちこ、ディディ・ルイス、我孫子みさえ



婦人会便り

アイリーン田辺

別院婦人会の活動基本方針（ミッション・ステートメント）
浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること：シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する：

盆踊りのセールのために日本の品のご寄付をお願いしております。特に、きもの、浴衣、ハッピーなどとそれに関連した帯などを御願ひします。本、日本人形、大きなアートは受け付けられません。ご寄付は7月5日まで受け付けております。

7月18、19日の盆踊りで皆様にお会い出来るのを楽しみにしています。

WHITE RIVER
BUDDHIST TEMPLE
BON ODORI
JULY 25, 2026 4-9:30PM
3625 AUBURN WAY NORTH
AUBURN, WA 98002
FOOD BOOTHS & BEER GARDEN 4:30 - 8:30
OKINAWA KENJIN KAI EISA TAIKO 4PM
KIDS' OBON DANCE 5 PM - OBON SERVICE 5:30
WELCOME CEREMONIES 6PM - OBON DANCING 6:45
SEATTLE MATSURI TAIKO 7:30
WWW.WRBT.ORG/BONODORI

Seattle Bon Odori 2026
Bachan's Closet
Japanese antiques and
secondhand items
Located in the
Seattle Betsuin Gym

94th Annual

2026

SEATTLE BON ODORI シアトル盆踊り

7月18日(土)
15:00-21:00

7月19日(日)
15:00-20:00

路上で盆踊り!

出店(かき氷、照り焼きチキンなど)

ビアガーデン with 生バンド Two Story Zori

太鼓などのパフォーマンス

Seattle Betsuin Buddhist Temple
1427 South Main Street
Seattle, WA 98144



Events Schedule

obon.seattlebetsuin.org

